

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様の尊厳、プライバシーに配慮した応接に心掛ける。	利用者様に対しての言葉づかい、尊厳やプライバシーに配慮した環境作りを行っていく。	その人らしい生活が送れ、利用者様の思いに添ったサービスの提供、自然なペースで過ごせるよう支援していきます。	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないケア	帰宅願望なく落ち着いて生活が送れるよう入居者様にとってより快適な環境づくりの取り組み。	玄関入口の自動ドア開閉。利用者様が落ち着いて生活が送れるよう、一人一人の思い・希望を職員で共有しその人にあったケアを検討していきます。	12ヶ月
3	35	防災訓練 実践に沿った取り組み。	災害に備えた避難方法を全職員で共有できるようにしていく。近隣住民の方にも協力して頂けるよう体制作りを行っていく。	自主訓練の取り組み。消防立ち会い時、消火器の使用、火災通報装置の使い方など全職員が知識を得られるようにしていきます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。